

食支援通信

Vol. 6

食支援研究会

テーマ

1年間の活動のまとめ

1年間の活動内容

NST研究会と摂食嚥下研究会が合併し、食支援研究会が新設されてからもうすぐ1年が経ちます。食支援研究会では、患者様の「食べるこ
と」を支えるために、さまざまな職種のスタッフが協力して活動してい
ます。定期的に勉強会を開催し、最新の知識や技術の共有を行うととも
に、各班の活動報告を通じて実際の現場での取り組みや課題、工夫を共
有することで、より実践的な支援につなげています。

R6,8月

- ・食支援研究会発足
- ・経管栄養の勉強会（外部講師）

11月

- ・GLIM基準の勉強会

2月

- ・**第12回嚥下食メニューコンテスト**優秀賞獲得
in東京ビックサイト

- ・院内で使用する栄養補助食品の試食会

R7,6月

- ・**医療法人健康会 第12回研究大会発表**

回復期リハビリテーション病棟における口腔機能管理の経過とその効果
～口腔から始める食支援～

→**大会長賞**・オーディエンス賞を獲得

嚥下食の新しいかたち

～満足度・摂取量向上を目指したチームでの取り組み～

→**座長賞**・オーディエンス賞を獲得

R7,7月

- ・嚥下造影検査体験会

患者様一人ひとりの「食べたい」という思いを大切
にし、安全で楽しい食事の時間を提供できるよう、今後
も知識と経験を積み重ねながら活動を続けてまいります。

広報班：森下・深尾

掲示許可シール
貼付スペース